



森 うちのチーム、
どう思います？



木村 フレンドリーな良い
チーム。年下も年上も関係
なく、一緒にソフトボール
が楽しめます。



工藤 ぼくは旭川から来て
いるので、なかなか練習に
参加できませんが、久しぶ
りに来たら技術が向上して
いて、チーム力が上がった
と感じました。



原 うちのチームは経験者
と未経験者が半々。それに
加え、みんな個性的で本当
にいろんな人が集まった
と思う。だから命名するな
ら「レインボーチーム」に
時に奇抜なこともしてくれ
て、一緒にいて面白いよ。



森 ぼくも未経験者の一人。
ソフトボールはゼロからの
スタートだったから、最初
はやっぱりついていくこと
が大変でした。それでも
チームに誘われたことがう
れしくて、今、一生懸命練習
しています。



原 そうそう、それが大事。
それにソフトボールは野球
と違ってフィールドが狭い
から、体力のない年配者も
一緒に楽しめるのがいい
よね。



石狩市で、ろう者による
全国規模のソフトボール
大会が開かれます。

この大会に合わせて、
「北海道デフファイターズ」
が2年前に結成されました。
21人いるメンバーの半
数は未経験者ですが、ス
ポーツ広場でのチーム練
習や、市民体育大会にも参
加するなど経験を積み、仕
事の合間を縫いながら一人
一人懸命に取り組んでいま
した。

その勇姿にエールを送
るとともに、大会に訪れる
全国のろう者の皆さんと
手話で交流しませんか？
応援ボードと手話の拍
手で盛り上げていきま
しょう！

関スポーツ健康課 ☎72・6123

デフ・ソフトボール北海道大会



木村 ぼくは普段サツカーをやっているのですが、ソフトボールは素人ですけど、たくさん仲間とスポーツができるのがいい。ソフトボールの面白さは、やっぱりボカーンと打って球が速くに飛んだとき。あれはすごく気持ちがいいですね。



森 ぼくはフライを捕ったとき。捕球して「アウト」と審判が手を挙げたときが最高！



原 二人とも本当に練習熱心。木村君はすでにうちのホームランバッターだし、センターの守備範囲も広くてみんなびっくり。森君も監督がバッティングのセンスがすごいと期待しているよ。



木村 そう言われると、この大会で最低でもメダルを取りたいです。



森 まずは1勝すること。大会に出るからには勝たないと意味がないです。



原 監督のためにも1勝！



工藤 みんな燃えているね。ぼくも全国大会でぜひ勝ちたい！みんな一緒に、気持ちを一つに合わせて頑張ろう！



12(土)・13(日)
特集 第10回
ジャパンカップ。